

ユーザーマニュアル

シフトレバー



目次

重要なお知らせ	3
安全のために必ずお守りください.....	4
使用上の注意.....	5
乗車前の日常点検項目.....	6
各部の名称.....	7
ケーブル調整の点検方法	8
操作方法	9

重要なお知らせ

- ユーザーマニュアルに記載されていない自転車への取付け、調整、交換などにつきましては購入された販売店または代理店へご相談ください。なお、自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方むけのディーラーマニュアルはウェブサイト(<https://si.shimano.com>)で公開しています。

安全のため、必ずこの「ユーザーマニュアル」をよくお読みの上、正しく使用し、いつでも確認できる状態にしておいてください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	危険	「死亡や重傷を負う内容」です。
	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

安全のために必ずお守りください

⚠ 警告

- 製品の分解、改造は行わない。動作不良を起こし、突然に転倒して重傷を負うおそれがあります。

⚠ 注意

- シフトレバーは必ず1段ずつ変速操作する。その際、ペダルの踏力は弱い状態で行う。強くペダルを踏んでいる時に、無理やりシフトレバーを操作したり、一気に多段変速したりすると、足がついていかにペダルから足を踏み外し、転倒事故などの可能性があります。
また、シフトレバーを軽いギアへ一気に変速させるとアウターケーシングがシフトレバーから飛び出す場合があります。変速が終わると元に戻るため、機能への影響はありません。

使用上の注意

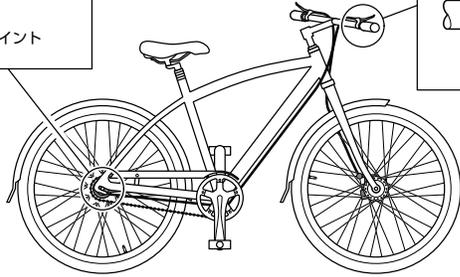
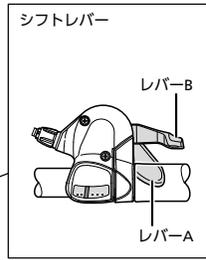
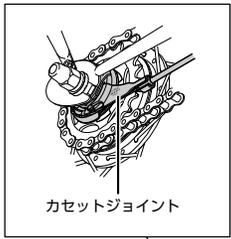
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の経年劣化は保証いたしません。

乗車前の日常点検項目

乗車前には下記に記載する項目を点検ください。異常のあった場合は販売店または代理店へご相談ください。

- 変速はスムーズに行えますか。
- カセットジョイントのセットラインは正しい位置にありますか。
- 操作時にふだんと異なる音はしませんか。

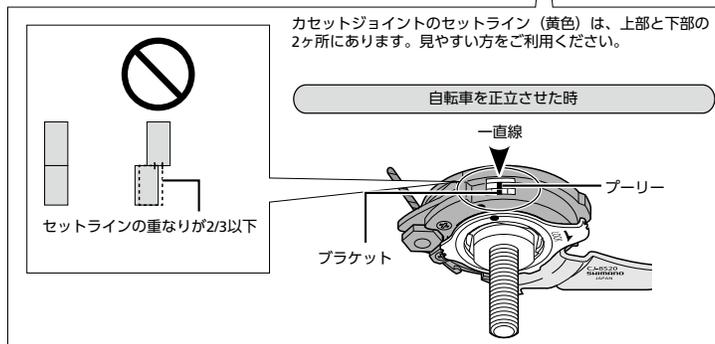
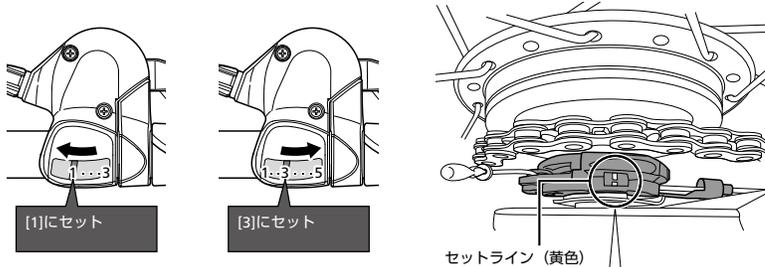
各部の名称



ケーブル調整の点検方法

シフトレバーを[1] → [3] にセットします。

カセットジョイントにある、ブラケットとプーリーのセットライン（黄色）が重なっていることを確認してください。重なりが2/3以下の場合は販売店または代理店へご相談ください。セットラインの位置がずれたまま使用するとペダル踏み込み時にギアが上手く噛み合わず、異音やペダルが滑るような現象が発生する可能性があります。



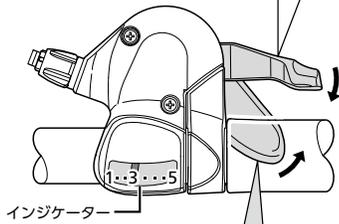
操作方法

操作時の注意：

レバーA、Bとも、変速完了後はレバー初期位置に戻ります。

レバーB：軽いギアへの変速（ペダリングが軽くなる。）

インジケータの数字は小さい方へ動く。



レバーA：重いギアへの変速（ペダリングが重くなる。）

インジケータの数字は大きい方へ動く。



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口

☎ 0570-031961

Fax. 072-243-7847

株式会社 シマノ

〒890-8577 堺市堺区老松町3丁77番地